

イチゴを原料にビスケットの新商品発売

無添加おやつ母野思

菓子店・無添加おやつ母野思（合志市須屋、林那美代表）は、イチゴを原料とした新商品を4月から発売した。

商品名は「いちごビスケット」。県産イチゴ、県産小麦、天草産の自然塩など地元産原料を使用。油は米油、砂糖はミネラル分を多く含む粗糖を使用し、健康面にも配慮した商品。価格は税別で250円。同社は、小売店向け菓子工房として11年に創業。13年から小売も開始。ネットでの販売を含め、年商は約300万円。商品数はクッキー

1、ビスケットなど14種類。林代表は「お母さんの手作りおやつをコンセプトに、体に良い原料を選んで商品を開発しています。地元産の原料にこだわった商品を今後も作っていききたい」と話している。



イチゴの果肉を原料に加えた「いちごビスケット」